

リフレッシュプラン in 台北に参加して

少しずつ肌寒さが感じられてきた11月下旬、4日間、台北へ行かせて頂きました。

台北は、亜熱帯気候だと事前に調べていましたが、空港に到着した夕方頃、玄関口では肌寒さを感じました。

空港からは、バスで移動し、九扮という観光地へ向かいました。そちらで、リフレッシュプランのウェルカムパーティーを開催して頂き、美味しい台湾料理とビールに舌鼓を打ち、またお店のベランダからはライトアップされた九扮の街並みを一望し、素敵な時間を過ごさせて頂きました。

2日目の夜は夜市散策。台北には、10カ所以上の夜市があるそうです。私たちが訪れたのは、その中でも、一番規模が大きく有名な士林夜市で、観光客や地元の方が、溢れかえっていて大賑わいでした。人混みをかき分けながら、小籠包が食べられるお店を探していましたが、どこもいっぱいで見つからず、タクシーで台北一の高さで知られる超高層ビル、台北



九扮の街並



朝の散歩で見つけた果物屋

3日目、夕食を終え、買い物をしてホテルに戻る途中、たまたま出会った現地の方（日本語がお上手でした）には、台北の奥深い文化を学ぶことができる場所へ案内していただき、いろいろと教えて頂くことができました。日本と台湾の日常生活の文化や風習の違い、また共通点も考えられる機会となりました。この日は、台湾式足つぼマッサージ店にも行くことができ、台北最後の夜を存分に満喫できました。

地元の方々の親切なお声かけで、この旅行が何倍も楽しくなったと感じています。

今回、このリフレッシュプランを企画して下さった共済会様をはじめ、関係者の皆様方に深く感謝致します。ありがとうございました。

A.N

101へ移動することに。台北101（地上101階までであることが名前の由来だとか）に着き、小籠包目当てに、お店にいきましたが、ここも店の外までお客さんで溢れていて、とても中に入れない様子でした。ほとんど困って、ホテル付近まで戻ることにした私達でしたが、そこで素晴らしい出会いがありました。

たまたま通りにいた方が、声をかけてくれ、事情を話すと、なんと小籠包の食べられる近くのお店を探してくれたのです。そして、さらにそのお店に電話して、席が空いているか確認してくれ、予約までしてくれました。とても気さくなお父様、ありがとうございました。そちらで頂いた小籠包は、とても美味しかったです。



賑わう士林夜市

